



主な内容

- 市議会定例会のお知らせ……………2面
- 市ホームページのバナー広告を募集……………2面
- 東葛飾旅券事務所からのお知らせ……………3面
- 市民文化講座生を募集……………4面
- 我孫子市めるへん文庫受賞作品が決定……………4面
- ビートルズ特集 音楽と楽しむ星空解説……………5面
- すこやかちゃんを募集……………5面



嘉納治五郎別荘付近からの眺望を  
写した絵はがき(村川家蔵)

我孫子天神山と安美湖の風景

1896年に常磐線が開通し我孫子駅が設けられると、東京から美しい手賀沼を目当てに文人墨客が訪れるようになりました。嘉納治五郎もその一人で、1911年に緑1丁目(別荘と白山1-3丁目)に嘉納後楽農園を設けました。嘉納が別荘を設けた明治末は国際オリンピック委員として多忙な毎日を送って

我孫子との縁

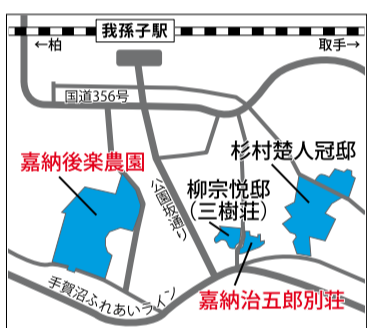


嘉納治五郎別荘跡入口  
現在は天神山緑地として公開

おり、手賀沼を見下ろす別荘で心穏やかに過ごしていたようです。また、嘉納後楽農園では桃などの果物や農産物を栽培し、地域経済に大きく貢献しました。昭和初期には当時の染谷町長からの相談を受け、杉村楚人冠とともに1930年の「我孫子ゴルフ倶楽部」開場に携わるなど、「まちおこし」の中心人物の一人として活躍しました。

手賀沼と安美湖

杉村楚人冠記念館で3月10日(日)まで開催している「てがみ展」では、「安美湖」

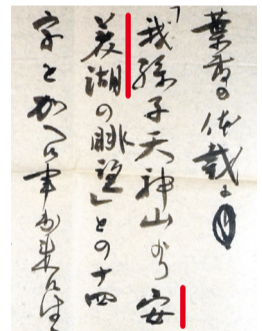


当時の別荘配置図(地図は現在のもの)

今も伝わる 嘉納治五郎の教え  
我孫子第一小学校には嘉納が書いた「力必達」(つとむればかならずたつ)と「以人為鏡」(ひとをもちてかがみとなす)の2枚の書

我孫子に残したものの

と記された未公開書簡を展示しています。嘉納にとって手賀沼は「心安らかに過ごせる、美しい湖」であり、海外で美しい景色を見ては手賀沼と重ね合わせていたようです。



安美湖と書かれている嘉納の手紙



書「力必達」

書「以人為鏡」

が残されており、今も我孫子の子どもたちに、努力すること、謙虚に学ぶことの大切さを伝えていきます。

嘉納治五郎を知る 「3つの顔」

- ◎教育者 東京大学を卒業後、文部省へ。東京高等師範学校(現:筑波大学)の校長を長く勤め、教育者の育成に尽力しました。
- ◎柔道家 講道館を設立して世界に柔道を広めました。国際柔道連盟規約第1条には「柔道とは嘉納治五郎が創始したもの」とあります。「精力善用 自他共栄」(自らの持てる力を最大限に発揮し、ともに高めあう)という柔道に対する考え方は、教育者嘉納治五郎としての側面も含んでいます。
- ◎国際オリンピック委員 1909年、アジア初の国際オリンピック委員となり、1940年の東京オリンピック(後に戦争によって中止)招致を成功させ、ヨーロッパ中心に始まった「オリンピックムーブメント」を世界に広げていく役割を果たしました。

資料提供 公益財団法人講道館



嘉納の指導を受ける女子部員



1932年第10回ロサンゼルスオリンピック国際オリンピック委員の行進

NHKの大河ドラマ 「いだてん〜東京オリムピック噺〜」でも嘉納治五郎が!

日本で初めてオリンピックに参加した選手、金栗四三とオリンピックを招致した田畑政治を中心としたドラマ。金栗四三の憧れの人物であり、恩師でもある嘉納治五郎を、俳優の役所広司さんが演じています。詳しくはNHKのホームページをご覧ください。

https://www.nhk.or.jp/idaten/r/